

記録的な豪雪に 汗だくだく



浜の里(老人福祉センター)では、福祉施設F & Y境港からのボランティアによる除雪作業が行われました

**鳥取県と
鳥取県共同募金会では
今回の豪雪災害の
復興義援金を
募集しています。**

(詳しくは紙面2ページに掲載)



小型船舶にも多くの被害がありました(渡漁港)

「鳥取県豪雪災害復興義援金」の募集

鳥取県と鳥取県共同募金会では、平成22年12月31日からの豪雪により、多大な被害を受けた農林水産業者等の復興の一助とするために義援金を募集します。

受付期間 平成23年1月19日(水)～2月28日(月)まで

実施方法 (1)募金箱の設置(市内)
境港市社会福祉協議会の窓口(竹内町)

(2)口座振込み

金融機関	支店名	口座番号	名義等
山陰合同銀行	鳥取県庁支店	(普) 3627889	鳥取県豪雪災害復興義援金 鳥取県福祉保健部長 林 由紀子
鳥取銀行	鳥取県庁支店	(普) 0020146	
山陰合同銀行	湖山支店	(普) 3607893	社会福祉法人 鳥取県共同募金会
鳥取銀行	湖山支店	(普) 0003891	
ゆうちょ銀行		01280-9-80020	

※右記の銀行窓口については、同じ銀行の本店、支店の窓口からの振込手数料はかかりません。窓口にて「鳥取県豪雪災害復興義援金」である旨、お申し出ください。

(3)現金書留による送金

鳥取県福祉保健部福祉保健課 〒680-0011 鳥取市東町1丁目220

鳥取県共同募金会 〒689-0201 鳥取市伏野1729-5 鳥取県立福祉人材研修センター内

義援金の配分

集まった義援金については、鳥取県、社会福祉法人鳥取県共同募金会、社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会で構成される「鳥取県豪雪災害復興義援金配分委員会」に拠出します。義援金の配分については、義援金配分委員会において決定し、被害を受けられた県内の農林水産業者等に配分します。

※詳細につきましては、共同募金会境港市支会 ☎45-6116 担当:松本) もしくは、下記までお問い合わせください。

●鳥取県福祉保健部福祉保健課 ☎0857-26-7142・7158 ●鳥取県共同募金会 ☎0857-59-6350

赤い羽根共同募金にご協力ありがとうございました。

募金総額 7,309,731円

(平成23年1月12日現在)

一般募金	4,824,816円
歳末たすけあい募金	2,484,915円

10月1日から12月末まで行いました赤い羽根共同募金には各世帯をはじめ各事業所・職場、街頭、学校などから多くの募金が寄せられました。ご協力いただきました皆さまに厚くお礼申し上げます。

なお、詳細につきましては次号の紙面で報告いたします。

有料広告

処方せん受付

増谷薬局

●蓮池店●

境港市蓮池町102
TEL (0859)47-0325
FAX (0859)47-0322

●元町店●

境港市元町1797
TEL (0859)42-3436
FAX (0859)42-2011

特定・特別医療法人 養和会
社会福祉法人

エフアンドワイさかいみなと
F&Y境港

(障害福祉サービス事業所)

境港市中野町1929-1
TEL 0859-42-1121
FAX 0859-42-1122

わたくしたちは
地域に開かれた
地域に愛される
地域に信頼される
施設を目指します。

有料広告

地域ボランティアのための
レクリエーション講座

みんなでレクリエーション

とき **2月23日(水)**
13:30~15:00

ところ **浜の里**
(老人福祉センター(竹内町))



◎参加希望の方は下記へお問合せください。
市社会福祉協議会
☎45-6116 (担当:河窪)

地域の福祉活動に役立ててください。

今年も鳥取西部農協女性会境港支部様より、お米50キロが届きました。各地区社会福祉協議会が行う給食サービスなどに活用させていただきます。

ありがとうございました。



善意銀行業務報告
(平成22年12月16日~平成23年1月16日)

預託の部 (敬称略)

月	品名	
12	大山水系こしひかり	50kg
預託者/渡町 鳥取県西部農協女性会境港支部一同		
1	リクライニング車いす	1台
	吸引機	2台
預託者/高松町 阿部美喜		
1	もち米	30kg
預託者/(匿名)		

払出の部 (敬称略)

月	品名	
1	大山水系こしひかり	50kg
	もち米	30kg
払出先/各地区社会福祉協議会へ		

ふれあい総合相談センター

3月の相談日 **相談無料** **秘密厳守**

会場:浜の里(老人福祉センター(竹内町))です。

◇心配なこと、困っていること、何でもOK! 悩みごとのある人は一人で悩まずお気軽にご相談ください。

相談の種類	相談内容	開設日	時間
心配ごと相談 (民生委員) (司法書士)	心配ごとや、日常生活上のいろいろな問題 (毎週金曜日)	3月4日、11日、18日 25日	
人権相談 (人権擁護委員)	人権に関する相談 (毎月第2木曜日)	3月10日	13:00 ~ 16:00
行政相談 (行政相談委員)	役所の仕事、手続き、サービスなどに関する相談 (毎月第2火曜日)	3月8日	
法律相談 (弁護士) 要予約	法律に関する相談 (毎月第1・第3金曜日)	3月4日、18日	13:30 ~ 15:30

◎法律相談は予約制ですので**事前にお電話ください。** ☎45-6116
※なお、法律相談は初回の方を優先します。

福祉用具の紹介 シリーズ ⑧ **社会福祉協議会でレンタルできます!**

じょくそう
褥瘡(床ずれ)予防マット
『アルファプラ』

α GELを積み込んだゲルサンド構造。洗み込みを防いで姿勢保持と体圧分散に効果的です。(アルファプラ断面写真)



低反発ウレタン
αGEL
中硬ウレタン
高硬ウレタン

介護保険でレンタルできます。

本体の特徴

- ★ アルファプラは褥瘡(床ずれ)予防に抜群の効果があります。
- ★ α G E L (シリコン系ゲル状の多機能素材)の柔らかさによって、優れた体圧分散性能を発揮します。
- ★ カバーには撥水・防水・抗菌加工が施されているので、失禁の心配がある方にも安心です。
- ★ 沈み込みすぎない適度な反発力があるので、寝返りや起き上がりがしやすく、ベッドの上での動きをさまたげません。

福祉用具のレンタル・お問合せは **市社会福祉協議会**
☎45-6116 までお願いします。

一般寄付 (平成22年12月16日～平成23年1月16日)

(敬称略)

月日	金額(円)	氏名	摘要
12.24	427,570	山陰中央新報社 社長 森脇 徹男	第25回境港市市民余芸大会の収益金を社会福祉基金へ

香典返しご寄付芳名録 ありがとうございます

(平成22年12月16日～平成23年1月16日)

(敬称略)

月日	金額(円)	故人	寄付者	住所	月日	金額(円)	故人	寄付者	住所
12.16	30,000	船木 澄子	船木 寿明	竹内 町	12.28	50,000	紺本くに子	紺本 敏夫	中野 町
16	20,000	荒木ふじ子	荒木 隆司	上道 町	1. 4	20,000	濱崎 英夫	濱崎真津美	上道 町
17	50,000	古徳 倫朗	古徳 昌美	外江 町	6	30,000	植田 定栄	植田 節明	渡 町
20	50,000	阿部マツノ	阿部 和夫	高松 町	7	50,000	—	—	—
20	30,000	佐藤 敏子	佐藤 敏治	広島県呉市	7	20,000	浜田 勤	浜田 靖	外江 町
21	30,000	渡辺 真	渡辺 静夫	三軒屋 町	7	20,000	中西 文男	中西 恵子	福定 町
21	50,000	榎野 政市	榎野 時子	外江 町	12	20,000	景山 チヨ	景山 実	中野 町
21	30,000	岡仲きみゑ	岡仲 博志	東本 町	12	30,000	石橋 正和	石橋 理従	中 町
22	30,000	藤本 慰子	藤本 昭平	中野 町	12	50,000	足立とみの	足立 達夫	上道 町
22	20,000	徳永智恵子	田口 雅子	新屋 町	13	70,000	松下 さだ	松下 朗	中野 町
24	200,000	守重 和子	守重 淳	弥生 町	13	50,000	西村 昭	西村 節子	明治 町
27	20,000	渡邊 治朗	渡邊 禮子	渡 町	13	100,000	永井 末子	永井 章	三軒屋 町
27	50,000	内田 義隆	内田 文子	京 町	14	50,000	植田 桃子	植田 實穂	日ノ出 町
27	30,000	永井 廣	永井 輝男	三軒屋 町	14	80,000	角 美津江	角 俊一郎	高松 町
27	51,000	浜田 きよ子	浜田 俊宏	竹内 町	14	30,000	松本 秀子	松本 憲一	渡 町

■「こだま」への香典返し芳名録掲載につきましては、寄付者ご本人の了解をいただいております。一般寄付、香典返しは、高齢者、児童、障がい者の福祉事業、ふれあい総合相談事業等、地域福祉活動を推進する上で貴重な財源として活用させていただいております。なお、一般寄付、香典返しは、市社会福祉協議会(竹内町老人福祉センター東側)、または市役所(福祉課)で取扱っています。

ボランティア講座を開催します

知ることボランティア ～心の病気を知ってください～

ストレスの多い現代、私たちの身近なところで心の病気で悩む人が増えてきています。心の病気を抱えている人とのコミュニケーションの取り方、また、心の病気を詳しく知ることボランティア活動の一つの手段と考えられています。心の健康や病気について、正しい知識を学び、心の病気を持つ方への関わりなどについて理解を深めることを目的に開催します。

と き 第1回 平成23年2月16日(水)

19時～20時30分

第2回 平成23年2月26日(土)

10時～11時45分

第3回 平成23年3月上旬の平日

と ころ 境港市保健相談センター及び市内の施設

対 象 心の病気、ボランティア活動に関心がある方

内 容 第1回: 講義「こころの病気ってなんだろう」

講師 精神保健福祉士 廣江 仁氏

第2回: 講話

当事者や家族、ボランティアの体験を聞きます。

第3回: 見学・体験

市内の施設で作業体験や見学をすることにより、社会資源を知ってもらいます。

参加費 無料

申込締切日及び問合せ先 平成23年2月14日(月)までに市社会福祉協議会に申し込みください。(☎45-6116 担当:松本)

●主催:境港市社会福祉協議会 ●共催:境港市・境港市市民総合ボランティアセンター

この広報紙は、共同募金配分金の一部を活用して発行しています。

社協だより「こだま」4